

4月

としよしつだより



しぶしりつのがみしょうがっこう
志布志市立野神小学校



としよしつは どんなところ!?

☆図書室でできること



- 自分の好きな本をえらんで読むことができます。
- 本を借りて、家にもつてかえり、家の人と一緒に読むこともできます。

☆図書室でのやくそく

- 本を読む前に手がよごれていないかたしかめましょう。
- 本は大切に扱ひましょう。
- 本やイスのかたづけをしっかりとしましょう。
- 本を返す日を守りましょう。
- 本はあった場所にもどしましょう。
- 図書室では静かにしましょう。



にゅうがく・しんきゅうおめでとございます

春の草花が咲く学校に、みなさんの元気な声が響いています。明るい元気な7名の新入生が野神小学校の仲間入りをし、学校がとてもにぎやかになりました。

みなさん、新しい学年での生活には慣れましたか?

図書室では、4月12日(水)から本の貸し出しを始めます。たくさんのお本がみなさんの来室を待っています。きまりを守り、たくさんのお本に出会ってください。

「かんからちゃん号」4月20日(木)今年度初めての貸し出しになります。1年生は次回(5月)から始まります。

- 貸し出し……毎日(月曜～金曜)
 - 貸し出し冊数……月曜～木曜 2冊
金曜、次の日が休みの時は3冊
 - 本の貸し出し・返却時間……2時間目の休み時間と
昼休み時間
 - 貸し出し日数……1週間です。
 - 本は必ず図書バッグの中に入れて持って帰きましょう。
(図書バッグを忘れないようにしてくださいね!)
- ☆3月に蔵書点検を行いました。みなさんの協力でスムーズに終わりました。点検の結果5691冊の本の確認ができました。不明図書が63冊ありましたので、もう一度、学級やお家など探してもらえると助かります。よろしくお願いします。

☆4月24日は志布志市の記念日「しぶしの日」

2006年志布志町・有明町・松山町が合併しました。「志あふれるまちづくり」を進められています。



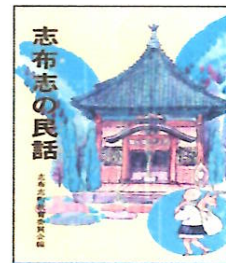
☆志布志市からの寄贈本の紹介

「志布志のこぼし」
著：志布志淑女会
女性グループのみなさんが、かごしま弁について楽しみながら学んでほしいという思いで作られた本です。家族やお友達とかごしま弁で話してみてください。

「志布志妖怪ものがたり」
昭和のはじめまでは、志布志にも妖怪がいて、人々の暮らしに根付き、恐れられていました。なぜ、そこにいたのかを、探りながら物語を作られました。昔ながらの言い伝えなど面白いです。



「むかし遊び伝承館」
著：志布志淑女会



「志布志の民話」
志布志は、昔から港があり、一番美しいお寺と有名な宝満寺がありました。神々のふる里霧島にも近く、沖には熱帯樹の繁る枇榔島が浮かんでいます。それを元に、昔話・伝説・民間話を合わせて志布志の乙姫・お浪が池・おさん狐・と枇榔島など面白いです。

4月23日は「子ども読書の日」です。
この日から5月12日(20日間)までは「こどもの読書週間」です。
今年の標語は「ひらいてとじた 笑顔がふえた」
この読書週間で、みなさんの本をよみましょう。
野神小学校では、毎月23日に親子読書を取り組んでいますので、ぜひ、家庭でもたくさんのお本を読んで子どもの心をそだてましょう。